

かわち学園の教育 グランドデザイン

【本県教育目標】

- ◆ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- ◆じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- ◆郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【いばらき教育プラン】

『活力があり、県民が日本一幸せな県』

令和7年度

「学校教育指導方針」から

- 「すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり」
- ◆カリキュラム・マネジメントの確立
- ◆未来を拓く学びの展開
- ◆安心して学べる環境の保障

学校教育目標

夢や希望をもち 自ら考え行動できる児童生徒の育成

目指す児童生徒像

- ともに力をあわせ、たくましく活動する子
～はたらき：共同～
*強いからだ・行動する力・忍耐力
- ともに心をあわせ、助けあって生活する子
～おもいやり：共和～
*やさしい心・親切な心・交流する気持ち
- ともに考えを深め、主体的に学ぶ子
～よくまなぶ：共修～
*挑戦する心・創造力・考え表現する力

目指す教師像

- 人間性豊かで信頼される教師
- 子どもの気持ちを理解できる教師
- 実践力・指導力のある教師

かわち学園の校訓

校訓
はたらき・共同
おもいやり・共和
よくまなぶ・共修
秋山也書

【本町教育目標】

人間性豊かで創造力に富み、たくましく生きる人間の育成と郷土を愛し住みよい町づくりに貢献できる人づくりを目指した教育を進める。

目指す学校像

- あたたかく笑顔あふれる学校
- 安全・安心な学校
- 地域とともにある信頼される学校

中期（令和6～令和8年度）目標・戦略構想

- 生きる力を身に付け、主体的・協働的に行動できる児童生徒の育成
- 家庭・地域・関係機関等と連携・協働し、地域とともにある学校づくり

学校経営の方針

- アクションプランを推進し、教育目標の具現化を図る。
- 児童生徒の「自立・貢献」を目指し、「主体性」と「関わり合う・認め合う・支え合う・学び合う」を大切にした教育活動、小中一貫教育の特色を生かした教育活動、SDGsの視点に立った教育活動を推進する。
- 学校・家庭・地域・関係機関等と連携協力し、学校教育の一層の充実を図る。
- 教員評価や研修を通して、教職員としての資質・能力の向上を図る。
- 働きやすく働きがいのある職場づくりを推進する。

- 戦略構想期（令和6年度）
◆児童生徒の実態や課題を明確にし、小中一貫教育の特性を生かした具体策を策定し、実践・評価を行う。
- 戦略確立期（令和7年度）
◆前年度の学校運営の課題を明確にし、取組の改善や再構築により確かな施策を確立する。
- 戦略充実期（令和8年度）
◆2年間の取組の成果を検証し、学校運営の一層の充実・発展を目指す。そして、3年間の取組を完結する。

働き方改革・業務改善

- 働きやすく働きがいのある職場づくり
- ・業務の見直し、効率化、平準化
- ・タイムマネジメントとスキルアップ
- ・相談しやすい体制・雰囲気づくり
- ・教職員一人一人の活躍の場の創出

令和7年度 組織目標

主体的に学習に取り組む児童生徒の育成 児童生徒の自己肯定感・自己有用感の向上

アクション・プラン

【共同プラン】

たくましい児童生徒づくり

- 1 望ましい集団づくりと活動の充実
 - ◇時間・挨拶の励行、人間関係づくり
 - ◇グループ活動、清掃活動、体験活動等の工夫
- 2 体育授業や行事、部活動等の充実
 - ◇運動の楽しさと運動量の確保
 - ◇外遊びの奨励
 - ◇地域クラブとの連携
- 3 健康教育・食育の充実
 - ◇早寝・早起き・朝ご飯の奨励
 - ◇養護教諭・栄養教諭・外部講師による健康教育・食育の実践
 - ◇食物アレルギーへの対応
- 4 教育相談の充実
 - ◇定期的教育相談及び随時相談
 - ◇SC、SSW、関係機関等との連携

【共和プラン】

思いやりのある児童生徒づくり

- 1 安心して学べる学級づくり
 - ◇居場所づくりと絆づくり
 - ◇一人一人のよさが発揮できる場づくり
- 2 前期・後期課程の連続性・系統性を意識した道徳教育の展開
 - ◇「考え、議論する道徳」の実践
 - ◇児童生徒主体のあいさつ運動、いじめ防止等の取組の推進
- 3 特別活動の充実
 - ◇児童生徒による主体的な活動の推進
- 4 異学年交流、地域の教育力の活用を図る体験的活動の充実
 - ◇縦割り班活動、地域ボランティアとの協働
- 5 郷土に親しみ、郷土を愛する心の育成
 - ◇地域学習「かわち学」の活用

【共修プラン】

自ら学ぶ児童生徒づくり

- 1 主体的・協働的・探究的に学ぶ授業づくり
 - ◇学習課題や問いの工夫
 - ◇ペア学習やグループ学習の充実
 - ◇試行錯誤、アウトプット、振り返りの重視
- 2 ICTの効果的な活用
 - ◇デジタル教材、AIドリル等の活用
- 3 専門性を生かした前期課程教科担任制の推進
 - ◇小学校専科教員（外国語、体育）と後期課程教員（理科、図工、音楽等）の活用
- 4 望ましいキャリア発達への支援
 - ◇9年間を見通したキャリアパスポートの作成と活用

【特別支援教育

充実プラン】

- 1 一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実
 - ◇個別の教育支援計画・指導計画の共有と活用
- 2 支援体制の整備と充実
 - ◇校内支援委員会の充実
 - ◇特別支援教育Co会議の充実
 - ◇巡回相談、SC、SSW、発達相談等の活用
- 3 特別支援教育研修の充実
 - ◇定期的な担当者会議・研修
 - ◇外部講師の活用
- 4 通常学級における配慮を要する児童生徒への支援の充実
- 5 家庭・地域への特別支援教育の理解・促進

【信頼される

学校づくりプラン】

- 1 家庭や地域支援ネットワークを通じた協力体制の確立
 - ◇学校運営協議会等との連携
- 2 学校ホームページや学校だより・学年だより等の発行による情報発信
- 3 保護者等との情報交流
 - ◇懇談会、個別面談
 - ◇学校評価の活用
- 4 保護者・地域・関係者への誠実な対応
 - ◇丁寧な説明や応対
- 5 教職員の資質・能力の向上
 - ◇服務規律の確保
 - ◇教員評価の活用
 - ◇校内研修の充実